

第2期「湯河原町まち・ひと・しごと創生総合戦略プラン」(案)

について

・まち・ひと・しごと創生総合戦略プランの基本的な考え方

湯河原町の人口は、平成22年(2010年)で26,847人(平成22年国勢調査)ですが、国立社会保障・人口問題研究所によると、令和17年(2035年)には20,000人を割り込むと推計されており、人口減少問題への対策が急務となっています。こうした中、地方自治体には地方版総合戦略の策定が求められており、平成27年に長期的な人口の将来展望を示した「湯河原町人口ビジョン」を踏まえ、持続可能なまちづくりに向けた戦略的な政策展開に向けて、「第1期湯河原町総合戦略プラン」を策定しました。

このたび第1期の計画期間が令和元年度で満了することから、新たに令和2年度を初年度とする第2期の総合戦略プランを策定するものです。

・計画期間

第1期：平成27年度(2015年)から平成31年度(2019年)までの5年間

第2期：令和2年度(2020年)から令和6年度(2024年)までの5年間

・基本目標

	第1期 (掲載項目数：58)	第2期 (掲載項目数：46)
基本目標1	湯河原町にしごとをつくり、町内で就労できるようにする (掲載項目数：28)	同左 (掲載項目数：10)
基本目標2	湯河原町への新しいひとの流れをつくる (掲載項目数：10)	同左 (掲載項目数：17)
基本目標3	結婚・出産・子育てしやすい環境をつくる (掲載項目数：13)	同左 (掲載項目数：9)
基本目標4	人口減少・高齢化社会に対応したまちづくりを進める (掲載項目数：7)	誰もが活躍できるまちづくりを進める (掲載項目数：10)

※掲載項目数は事業終了分を含む